

# さわくらがわ

市議会  
だより



桜川市富谷の富谷観音のすぐそばにある富谷山ふれあい公園からは市内を一望することができます。天気の良い日は富士山を望むことができ、この眺望の良さから「関東富士見100景」にも選ばれています。

公園内には約40本の八重桜（ぼたん桜）が植樹されており、ソメイヨシノの見頃から入れ替わるように4月中旬から下旬ごろに見頃を迎えます。

## 令和5年度予算を審議

令和5年度 予算可決…②

総括質疑…④

一般質問…⑧

委員会報告…⑫

私のメッセージ…⑭



令和5年5月1日



当市ホームページの  
市議会情報ページへ  
アクセスできます。

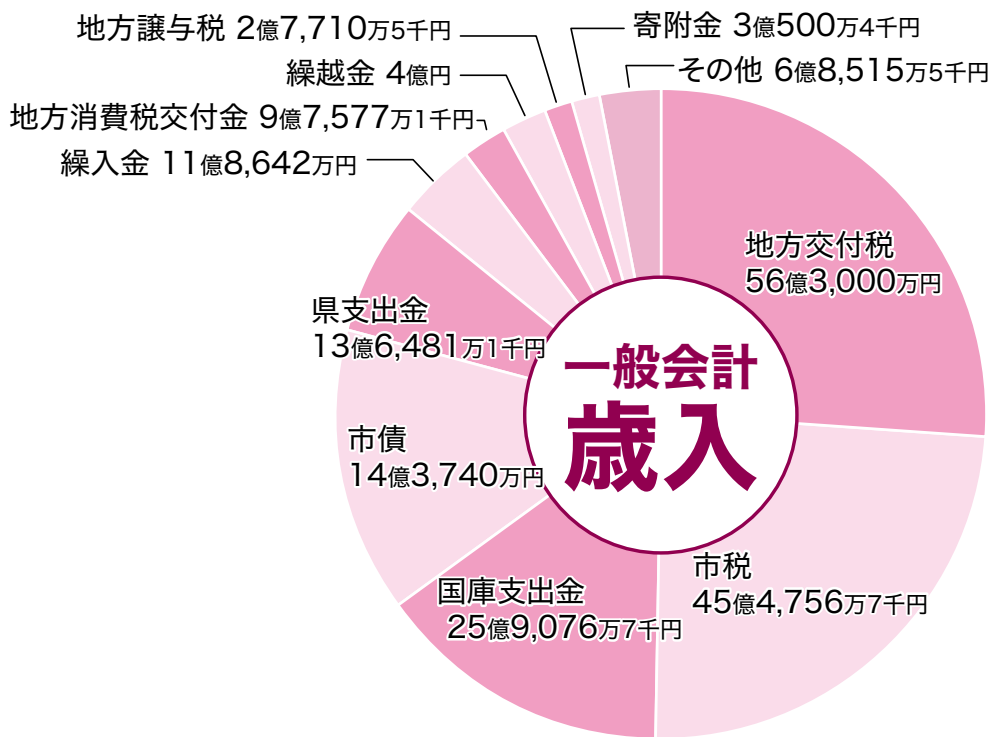


病院事業会計は、9億4,407万9,000円で前年度予算対比9.5%の増となっています。下水道事業会計は、16億4,609万7,000円で前年度予算対比5.8%の増となっています。

令和5年度の一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算、病院事業会計予算、下水道事業会計予算の総額は、332億4,722万7,000円で、前年度対比2.0%の増となっています。

# 一般会計

# 194億円



## 衛生費

市民の健康の維持増進や、ごみ処理、環境保全に使用のお金です。

## 教育費

学校教育や生涯学習の充実、スポーツ事業の運営のために使われるお金です。

## 公債費

市の借金の返済などに使われるお金です。

## 農林水産業費

農林業の振興を図るための支援や改良、生産基盤整備などに使われるお金です。

## 商工費

商工業の振興や、地域の観光を発信することなどに使われるお金です。

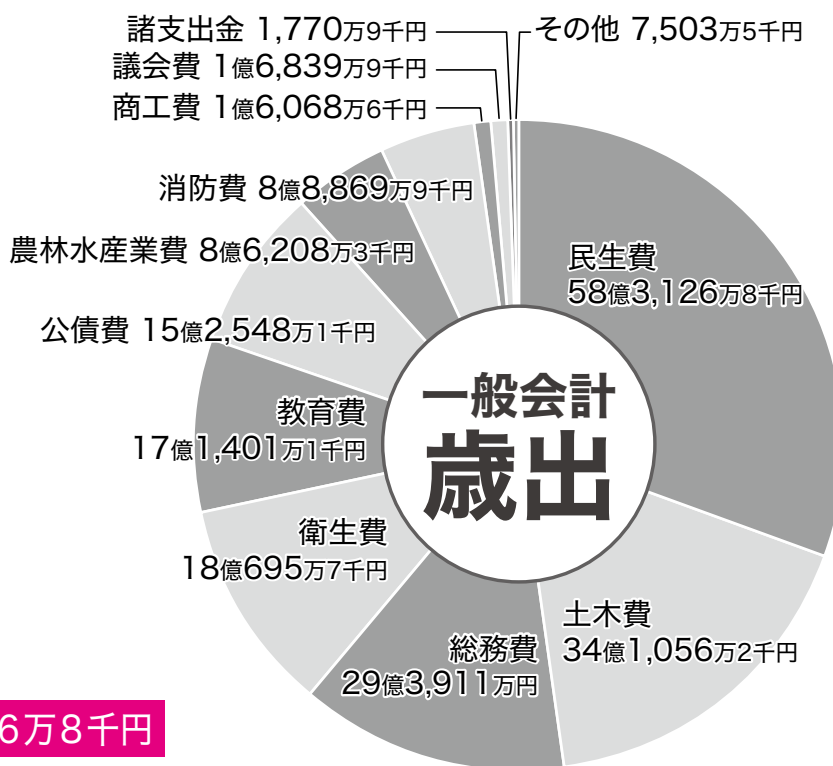
**令和5年第1回定例会** | 3月7日から22日までの16日間の会期で開催され、令和5年度予算が賛成多数で可決され、多岐にわたり審議が行われました。

**令和5年度予算のあらまし**

令和5年度一般会計予算は、総額194億円で前年度予算対比**1.7%の増**、特別会計予算総額は97億6,186万8,000円で前年度予算対比**0.28%の減**となっています。

また水道事業会計は、14億9,518万3,000円で前年度予算対比**14.6%の増**となっています。

# 令和5年度 予算可決



**特別会計 97億6,186万8千円**

国民健康保険 47億7,941万2千円  
介護保険 44億5,916万2千円  
介護サービス事業 1,087万円  
後期高齢者医療 5億1,242万4千円

**事業会計 40億8,535万9千円**

水道事業 14億9,518万3千円  
病院事業 9億4,407万9千円  
下水道事業 16億4,609万7千円

**用語解説**

**民生費**

児童・高齢者・障がい者等の福祉サービスの充実や生活保護などに使用のお金です。

**土木費**

道路、公園などの建設や改修、市営住宅の管理運営などに使われるお金です。

**総務費**

選挙、税金の徴収、戸籍管理のほか、庁舎管理などに使われるお金です。



# 令和5年度予算に関する

## 総括質疑

※総括質疑は、各議員が所属委員会以外の予算項目を、20分以内で行う質疑です。

令和5年度予算案全体に対して、市に説明を求めました。その中から、主な質疑を掲載します。

### 地域商社支援事業

**問** 地域商社支援事業の中には、「加波山市場」も含まれている。実証実験事業ということで、来年度4年目に入る。今借りている建物を購入する計画もないとのことである。どこかで見切りをつけたいと思わないか。5年が限度と考えているが、市の見解を伺う。

**答** 今後は、「自走」できるようにするには時間がかかると思います。できるだけ市の負担が少なくなるよう、令和5年3月以降も営業を続けていきます。

### サイクリングイベント

**問** 今年度、サイクリングのイベントを開くとの説明があった。いつ頃にどのような規模で開くのか。以前真壁で開いていたようなものか。それとも、違うようなものか。

**答** 今年秋に開催される「茨城ディスプレイションキャンペーン」の特別企画として実施します。その内容は、市内観光スポット回り、物産品のPRを行う事業です。10月の土、日のどれかを予定しています。参加者は100名を見込んでいます。

※ディスプレイションキャンペーンとは、JRGグループ6社と自治体、関係団体等が一体となって取り組む大型観光キャンペーンです。

### 国民健康保険特別会計

**問** 税金の基本は、所得のある人から徴収するのが原則である。今、所得のない子どもに税金をかけているのは、消費税と国保税の均等割の2つである。消費税は今のところゼロにはならない。しかし、国保税の均等割りは、国も全部の子どもにかけるのはまずいと判断し、未就学児には5割減額した。ところが、いくつかの自治体では、納税者の負担をさらに削減、または廃止している。桜川市も、政府の5割減額をさらに減らすことはできないものか。

**答** 今までも低所得の方には軽減措置がありました。今年度からは、未就学児の均等割保険税を5割軽減する措置が取られています。桜川市でも未就学児を除く18歳までの子どもに2割軽減を実施します。

未就学児に、さらなる減額をするには、法定外の一般会計からの繰り入れが必要で、現状では困難です。

### 端上林道工事

**問** この端上林道工事（真壁町桜井字端上）は、あと5年以上かかると言われているが、来年度の工事費はいくらで、何メートル舗装工事をするのか。

**答** 林道端上線の工事は、410万円の予算で、7メートルを予定しています。全線開通にあと70年かかる見込みです。

事業の方向性については、県策定の「霞ヶ浦地域森林計画」の見直し時期に合わせ、県との調整を図り、再検討します。

### 結婚相談事業

**問** 結婚相談事業が、農政推進費の中に入っているが、今結婚相談事業が必要なのは、農業後継者だけではないかと思う。市長公室が担当する科目に入れるべきものではないか。

**答** 令和5年度から「さくらがわ人生応援プロジェクト

ト」の一環として、結婚支援の予算を計上しています。条例の問題もありますので、関係課で調整をはかり、実態に合わせた結婚相談事業の取り組みをしてまいります。

## フィルム

### コミッション事業

**問** フィルムコミッション業務委託料について伺う。

**答** フィルムコミッション事業は、シテイセールス事業の一環として令和5年度から新たに取り組む事業で、市内の里山や田園風景、街並み等の地域資源の情報発信を行い、テレビドラマやCM、ソーシャル、映画等の撮影地として紹介し、撮影隊を誘致する事業です。

その内容は、撮影候補地の紹介等の連絡調整や撮影現場の立会い、宿泊施設の紹介や食事場所の紹介など、映像制作会社に対する撮影支援が主なものです。



補正予算や条例の改正、人事案件などの審議を行いました。その中から、主な質疑を掲載します。

## 桜川筑西に周辺地区

### 開発事業

**問** 用地買収が進まないとの理由で今回予算から減額したとのことである。この開発事業そのものが、限界にきていると思うが、いかがか。

**答** 予定していた調整地内に「未相続地が一筆」あり、買収ができないため、減額しました。引き続き、整備を進めます。

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業

**問** 新型コロナウイルス接種事業は、年度初めは多くの方が接種したが、4回、5回と続けると接種者が減ってきたようである。

具体的には、どのような接種の実態であったのか。

**答** 昨年9月28日に接種を開始したオミクロン対応ワクチンの接種者が、見込み数を大きく下回ったためです。

初回の接種率は88%でしたが、オミクロン対応ワクチン接種者は62%です。



## 生活保護総務事業

**問** 償還金利子及び割引料国庫支出金等過年度分返還となっているが、5,000万円もの返還金が出た理由を伺う。

**答** 令和2年10月に、「新型コロナウイルスの影響から生活保護世帯の増加」を見込み予算措置しました。国の緊急小口貸付制度の利用等で、生活保護世帯が少ない状況でした。また、生活保護世帯の高齢化が進み、死亡による保護廃止も多くなり、生活保護世帯の減少により、返還金が生じました。

## 緊急通報システム

### 設置費

**問** この予算の削減は、どのような理由で減額になったのか。

**答** これまでの消防直通方式からコールセンター方式に変更したことにより、昨年の10月議会で、介護保険

特別会計に変更することを了承していただいています。

昨年11月に入札業者が決定したことにより、介護保険特別会計から支出しています。そのため、減額しました。

## 保健体育総務事業

**問** 今年度の市のマラソン大会は中止になった。実施するか、中止するかの判断は、難しかったと思うが、県内でマラソン大会を主催している自治体数、その中で、今年度実施した自治体数と中止した自治体数を伺う。

**答** マラソン大会を主催している自治体数は22です。そのうち今年度実施自治体は16、中止した自治体は桜川市を含め6となっています。



**令和5年2月7日**  
**滋賀県長浜市議会**  
**恵風会行政視察来庁**

長浜市議会恵風会が『公立病院の再編について』の視察研修のため、来庁されました。



**令和5年2月14日**  
**那珂市議会総務生活**  
**常任委員会行政視察来庁**

那珂市議会総務生活常任委員会が『桜川市太陽光発電施設の適正な設置及び管理に関する条例等について』の視察研修のため、来庁されました。



**令和5年2月25日**  
**真壁のひなまつり会場で観光案内を実施**

市議会議員・市長・副市長・教育長・市職員による観光案内を行い、真壁のひなまつり会場に訪れた方々に観光パンフレット等の配布を行いました。





# 審議された議案と結果 第1回定例会 (3月7日～3月22日)

条例の改定	
個人情報の保護に関する法律施行条例	可決
個人情報保護法改正に伴う関係条例の整備に関する条例	可決
附属機関に関する条例	可決
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決
市職員の給与に関する条例等の一部改正	可決
市職員の旅費に関する条例の一部改正	可決
特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決
産業立地及び雇用の促進に関する条例の一部改正	可決
国民健康保険条例の一部改正	可決
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
地区計画の区域に係る建築物の制限を定める条例の一部改正	可決
請願・陳情	
「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書	不採択
平成26年度から令和3年度までの8年間に桜川市人口は約5.5千人減少したにも拘わらず『一般行政職員を20名増加』させた桜川市人事管理行政の検証と『今後の桜川市職員採用数の急減への懸念』に関して市民への丁寧な説明を市行政に求める陳情	不採択
先月(2/16)示された桜川市新庁舎建設設計概要書において当初計画されていた大会議室等の防災関連施設及び書庫等の室内空間利用において不合理な設計に変更されている点において合理的な設計に改善することを市行政に求める陳情	不採択
大和地区教育後援会から、大和中学校、雨引小学校、大國小学校が、教育備品等の寄附の受け取りを拒否することを求める請願	不採択
議員提出議案	
市議会の個人情報の保護に関する条例	可決

令和5年度予算	
一般会計	可決
一般会計の修正動議	否決
国民健康保険特別会計	可決
介護保険特別会計	可決
介護サービス事業特別会計	可決
後期高齢者医療特別会計	可決
水道事業会計	可決
病院事業会計	可決
下水道事業会計	可決
下水道事業会計の修正動議	否決
令和4年度補正予算	
一般会計(第9号)	可決
国民健康保険特別会計(第3号)	可決
介護保険特別会計(第4号)	可決
水道事業会計(第4号)	可決
病院事業会計(第1号)	可決
下水道事業会計(第3号)	可決
専決処分	
一般会計補正予算(第8号)	承認
和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分事項の報告(令和4年12月19日専決処分)	報告
和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分事項の報告(令和4年12月27日専決処分)	報告
人事	
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(2件)	適任
副市長の選任について	同意
その他	
令和4・5・6年度継続事業(仮称)桜川市複合施設建設工事請負契約について	可決
和解について	可決

## 大和駅北地区開発

### 凍結を



菊池伸浩 議員

#### 問

桜川市の一番大きな課題でもありますので、予算議会である今議会で、質問します。

サンヨーホームが撤退後、課題になっていました。「開発許可権」が、サンヨーホームから廃止届が出されませんでした。以前、新たな開発業者の誘致を進めるとの答弁を得ています。どのように、進んでいるのでしょうか。

二つ目は、にのみや工務店を中心とした「さくら土地開発合同会社」との契約は、どのように進んでいるの

#### 答

総合戦略部長

三つ目に、ダイヤモンド地所との契約はどのように進んでいるのでしょうか。

長方地区の商業地区開発は、新たな開発業者が、地元地権者から「開発合意書」の取得を進めています。

今年度末を目指していますが、3月6日の時点で申請は出ていません。

「さくら土地開発合同会社」との契約は、「構成内容を拡充」しました。来年度中には、契約を締結し、第1工区の造成工事は、夏頃には着手できる見込みです。

ダイヤモンド地所との合意書は令和5年3月23日までの期限と

なっています。用地買収の見込み、開発行為の進捗状況を、今後協議してまいります。

### マイナンバー

### カードの普及状況と問題点

#### 問

マイナンバーカードの作成は

あくまでも個人の判断ですから、とやかく言う立場ではありません。市の普及率と銀行口座といった「紐付け」率を伺います。

#### 答

市民生活部長

2月28日現在、カードの普及率は、全国63・8%、桜川市53・1%です。公金受取口座と紐付け（登録割合）は、全国57・5%、桜川市56・4%です。健康保険証と紐付け（登録割合）は、全国61・3%で、自治体別では把握出来ていません。

## 遊休農地

### 活用について



武井久司 議員

#### 問

人口減少や高齢化が進み、これまでの農家保全が難しくなってきた。条件が不利な農地は規模拡大に限界がある。

「守るべき農地」は自給的農家への提供や新規事業者への提供は容易です。「守り切れない農地」について認識を伺う。

#### 答

経済部長

農業を取り巻く環境は、担い手である認定農業者に農地を集積、集約を推進しています。「守るべき農地」は

農地法、農振法で判断され、一方「守り切れ

#### 問

人口減少や高齢化が進み、これまでの農家保全が難しくなってきた。条件が不利な農地は規模拡大に限界がある。

#### 問

防火建築や消火栓の整備、広域消防の充実等により消防団による消火活動は減っている。

一方で多発する災害の対応が期待されているが、人口減少や勤務形態等で団員のなり手不足が懸念されている。防災に取り組む組織の再構築について伺う。

#### 答

総務部長

常設消防は緊急・救助・災害の防除を行い、消防団は地域防災力の

中核として地域と密接な連携を図り災害時に備えています。

人口減少により団員の確保が困難となってきたおり、地域消防力の低下を防ぐため、消防団適正規模検討委員会を設置し、消防団組織の規模の見直しを進めています。

### 鳥インフルエンザ感染防止

#### 問

鳥インフルエンザに感染し、養鶏場で殺処分されている。市内の養鶏場数、苦情等、感染予防対策、環境予防対策について伺う。

#### 答

経済部長

市内の養鶏場は5農場です。これまでに、鳥インフルエンザに関する苦情等はありません。

感染予防対策は、保健所と連携し実施しています。また、場内環境予防対策は農林水産省の指針に従い対策を講じています。



## 横断歩道を

### 設置するためには



飯島洋省 議員

**問** 通学路危険箇所への横断歩道設置要望と設置への課題、ハードルについて伺う。

なかなか実現が難しいと聞かすが、事故が起こってからでは遅く、市でも粘り強く要望を継続していただきたいと考えるが如何か。

**答** 建設部長 今年度、横断歩道設置要望は4か所あったが、警察の設置基準に合致しないため、設置が見送られています。

横断歩道の設置については、県警察本部が行うことになっており、通学路安全推進会議の

メンバーである桜川警察署を通じて設置要望を行っています。

しかし、道路の幅員や交通量、見通し、歩行者の待機場所の有無などの設置基準に合致することが条件となっており、要望どおりに設置が進んでいない状況となっています。

### 地域医療センターの問合せ対応について

**問** 各種ワクチン接種等、業務は多様化、多忙化しており、電話窓口対応が難しい状況にあると推察するが、予約、受診問合せの対応について伺う。

**答** 保健福祉部長 医療センターで

は、一般外来受診の際の予約システムは導入されていません。外来受診の際は、直接受付時間内に来院していただいています。

電話対応については、オペレーターを専属で配置するよりも、外来対応に習熟した事務職員が対応することが適切かと考えております。

一時的に離職が重なり、人員が不足している状況にありましたが、3月に3名、4月に2名入職予定となっております。受付対応が改善されるものと考えています。

指定管理者には、公設民営の市立病院として、接遇改善向上に取り組み、市民に寄り添った医療を提供するように働きかけてまいります。

### その他の質問

- ・今後の公共交通の在り方と高齢者への対応
- ・市活性化への取組と自働運転バスの可能性
- ・公共施設のポンプの管理とリスクへの対応

## 水道ビジョンと県が進める広域連携について



川股 隆 議員

**問** 水道ビジョンを策定したが、市民への説明もないのに、水道審議会では、県の一県一水道への統合の方向を了としている。

県企業局からの受水単価は140円と高く、県自体にも課題が多い。市議会での議論や市民説明抜きで進めるのは行き過ぎではないか。

**答** 上下水道部長 県が進める広域連携については、5年度に意向調査、6年度に統合についての基本協定締結の予定であり、議会の議決も必要です。市のホームページ、広

報紙などにより、知らせていきます。

**問** 太陽光発電施設について、市内に800件以上ある。市民から見ると、誰が管理しているのか分からないなどの心配が大きい。管理上の苦情はどのくらいあるか。

太陽光施設条例で事業継承を明文化する意向はあるか、また、施設の経年劣化によっておこる事故への応急対策は考えているか。

**答** 市民生活部長 今年度、市へ寄せられた苦情はフェンスの破損など9件です。事業継承の明文化については、対応を検討していきます。事故等への対応は事業者の責務

であり、施設の適正な維持管理を求めています。

## 桜川消防署の設計業者について

**問** 桜川消防署の設計会社及び代表者は誰か、また地方自治法第92条の2「議員の兼業禁止」をどのように理解しているか。

**答** 総務部長 株式会社andHAND 建築設計事務所であり、支店長名しか聞いておりません。自治法第92条の2については、議会運営の公正を保障すること、事務執行の適正の確保のために、当該地方自治体との請負関係を禁止するものとして理解しています。

**問** 私は会社の代表取締役名を聞いており、質問の事前通告にも代表者と書いてある。

**答** 総務部長 後日、回答させていただきます。

## 過疎化対策について



市村 香 議員

### 問

今年度、過疎対策費2億円が予算化され、市民の人生をトータルで支援する新たな、さくらがわ人生応援プロジェクト計画は大いに期待できると思う。

案には、「若者・子育て・住宅・高齢化・移住」支援があり、充実した企画に思うが、もう一つ終活支援が必要ではないかと考える。少子高齢、核家族化が進み、お墓を継承できない話を聞くことも多い。人生は、「ゆりかごから墓場まで」という

ことわざもある。市の役割もさらに重要になると考える。

移住者からは、安心して迎えられる終活支援の相談窓口がほしいとの要望がある。

そこで、高齢者支援の現状と、市の終活支援の対策を伺う。

### 答

保健福祉部長

市の65歳以上の高齢化率は、令和5年1月末現在35・2%です。令和22年には41・3%になると予測され、厚生労働省の推計は、令和7年には65歳以上の人口の約20%の方が認知症を有する状況になるとされ、市でも、約2,800名の方が認知症状況になると予想されています。そのため、令和4年度は、市民の皆様にも

認知症の現状や制度をご理解いただくための講習会を始め、14名の市民に受講していただきました。

今後も広く市民に認知症や成年後見人制度についてご理解をいただくよう、講習会等を継続してまいります。

特に移住された方や、移住される方々には、生活の拠点が移動することにより、お墓を身近に建てたい、あるいは自分のお墓はどうあるべきかを考えたときに、どこに相談すればよいのか不安になることもあるかと思えます。

### 答

市長 市民の皆様

様の声をお聞きしながら、必要に応じ、相談窓口の設置等について検討してまいります。いと考えております。

### その他の質問

- ・地域おこし協力隊の活動について
- ・防災無線の情報発信の苦情について

## 空き家対策について



林 悦子 議員

### 問

桜川市内の空き家件数は、どれくらいあるのか。

### 答

建設部長 令和5年2月現在、

- ・岩瀬地区268件、
  - ・大和地区107件、
  - ・真壁地区294件、
  - 計669件です。
  - うち、市街化区域は、
  - ・岩瀬羽黒地区77件、
  - ・大和地区14件、
  - ・真壁地区97件です。
- 4月1日から施行する『桜川市空家等対策計画』について伺う。

### 答

建設部長  
①適切な管理の

建設部長 国の補助金を活用し、検討致します。

### 学校給食の課題について

### 問

4月から、遺伝子組み替え食品の表示が変わる。また最近、蛋(コオロギ)の粉末パウダーが話題になるなど、よりいっそうの注意が求められる。

### 答

教育部長 食材

については、毎月、検討会を開き安心安全に努めています。米は市産コシヒカリ100%、小麦は市産ユメシホウのパンや麺の回数を増やし、県産の小麦を使います。大豆食品は市産、納豆は県産、野菜は遺伝子組み替えは使っておりません。また、食用ココロギを給食で提供することは、考えておりません。

### 問

空き家除去に対する考えはあるか。

### 答

建設部長

## 過疎認定を受けての人口減少対策とその広報について



中田拓也 議員

**問** 人口減少を食い止める為、桜川市の近隣自治体でも各種施策が積極的に打ち出されています。

他国の例でフランスが一時出生率回復(2006年に2.0)に成功しましたが、特に第3子以降の子育て支援を充実させています。フランスの若年層では手厚い支援とリモートワーク等から、地方への人口移動が顕著になっています。

これをふまえ桜川市内への移住を促す政策や、市の少子化・人口減少対策について伺い

ます。

次に、マスコミへの広報紙提供等は積極的にやっているかお伺いします。つくば市のケーブルテレビ放送局関係者が、桜川市の広報紙を大変高く評価しているそうです。

**答** 市長公室長 桜川市民の人生を

トータルで支援するさくらがわ人生応援プロジェクトを令和5年度から実施します。

まず子育て3ステップ 子育て3ステップ 産産子育て応援金により、子供1人当たり40万円が給付されます。また、ランドセル無料配布や第2子以降の給食費免除等も継続します。

次に出会いサポートや結婚祝い金支給を

行い、定住促進助成金も従来の最大50万円から、200万円まで拡充します。また、若年層の転出抑制と移住促進を図る為、令和6年度より通勤支援や学びサポート等を行い、移住支援金の予算を増額させ、移住定住相談窓口も開設します。

そして節目の敬老祝金贈呈、75歳以上の独居者への配食サービス、高齢者あんしん通報システム等、老後も安心して暮らせる施策を行っています。

なお、マスコミへの広報紙提供は、現在放送局2社、新聞社4社に提供しています。

### その他の質問

- ・通学路の街灯設置要望について
- ・不登校児童生徒に係る給食費・教材費の徴収及び自宅でのリモート授業を受けた場合の扱いについて
- ・企業版ふるさと納税について

## 市政のコンプライアンス(法令遵守)状況



榎戸和也 議員

**問** 市職員数名が昨年十二月時点で精神不調で休職中とのこと。一因に庁内のコンプライアンスの揺らぎがあるのではないか。

**答** 市長公室長 コンプライアンス違反にはハラスメント行為や法律違反などがあります。職員の高ストレス状況を改善するためハラスメント防止に向けた研修を実施するなどし、より良い職場環境づくりに努めております。

## 大和駅北地区の効果

**問** 巨費を投じた大和駅北地区の開発で、雇用や固定資産税等の経済効果は今までに幾らあったか。

**答** 総合戦略部長 現時点で市の開発に伴う固定資産税・住民税の増加はございません。

## 原発避難説明会

**問** 筑西市に倣い、わが市でも、原発避難計画についての住民説明会を実施するつもりはないか。

**答** 総務部長 県や那珂市とも協議し、検討してまいります。

## 加波山市場

**答** 市長公室長 職員1人を同行させています。

**問** 加波山市場が令和3年9月に借入れた設備資金230万円はまだ未使用とのこと。不要なら返済すべきでは。

**答** 総合戦略部長 本年度決算で整理し、借入先と調整し対応する見込みです。



# 委員会報告

桜川市議会議員は、全議員がいずれかの常任委員会に所属し、それぞれ所管の事案について審議しています。このページでは、その審議内容や各委員会の活動状況を報告します。

# 総

## 務 常任委員会

今号は総務  
常任委員会に注目



◎飯島洋省



○中田拓也



林悦子



小林正紀



市村香



風野和視

### 市税の収納

市税は歳入全体の約23%を占める重要な財源であります。引き続き適正・公正な課税・徴収に努めるよう要望しました。

### 遊湯館費

桜川市民の利用者が少ないことから、これまでも施設利用者数に応じた受益者割の導入を筑西広域市町村圏事務組合に要望していますが、加えて桜川市民の利便性の向上や利用者数の増加を目指すため、筑西広域圏、内外の利用料金体系の見直しを同組合に働きかけることを要望しました。

### 桜川筑西IC周辺地区 開発整備事業

整備中の大和駅北公園は、大型複合遊具を備えた子ども達が安心して遊び、活動できる子育てを支援する都市公園として重要な施設です。

市民が集い合える場になるよう、市民の意見を反映し、執行にあたっては整備内容を市民や議会へ説明したうえで、引き続き整備を進めるよう要望しました。

### 男女共同参画事業

結婚を望む男女への支援拡充、結婚祝い金の交付など少子化対策における重要な位置づけであることから、一層の事業推進が図れるよう要望しました。

### 地域商社支援事業

株式会社クラセル桜川は、計画的な経営改革を行うため、経営健全化方針の策定を速やかに進め、早期の自立自走につなげるよう要望しました。

また、同社は地域の商品やサービスを発掘・創造・発信し、市民・生産者・事業者にこれまで以上の収益をもたらし、そこで得られた知見を地元企業に還元するなどの公益的な事業活動を行うことで、行政では解決できない課題の解決に貢献できる企業として、引き続き運営を支援することを要望しました。

### 不法投棄について

悪質事案に対し、引き続き警察や茨城県などの関係機関と連携して、厳しく対処するよう要望しました。



## 教厚生 常任委員会

委員長 鈴木裕一 副委員長 菊池伸浩  
委員 仁平実・萩原剛志・榎戸和也

### 校務支援システム保守管理

このシステムは、出席管理をはじめ成績処理や指導要録作成に大きな効果を発揮するものであり、デジタルデータの強みを生かし、各種データの保存等の活用について検討するよう要望しました。

### 温水プール「サンパル」

当施設は、運営のための会計年度任用職員報酬や燃料代、施設維持のための委託料に加え、老朽化にともなう修繕費用がかさんでいる状況にあるため、存続を含めた今後の在り方について検討するよう要望しました。

### 訪問型家庭教育支援事業

子育てや家庭教育に悩む保護者に寄り添い、家庭環境に合わせたサポートを継続するよう要望しました。

### 史跡等保存整備事業

真壁城跡の整備は、真壁城の重層的な歴史が理解できるよう配慮した保存活用計画の策定を要望しました。

### 病院事業

さくらがわ地域医療センターは、県西総合病院が新中核病院である茨城県西部メディカルセンターに集約されることによる、桜川市の医療機能の低下に対応するため公設民営により開設した病院です。

医師や医療従事者が少ない地域において、茨城県西部メディカルセンターや他の医療機関との役割分担が前提となりますが、初期救急や地域に必要な医療機能を担う市民に身近な市民病院として、出来る限りの受け入れ対応と接遇の改善や向上について、指定管理者に働きかけるよう要望しました。



## 設経済 常任委員会

委員長 武井久司 副委員長 軽部徹  
委員 潮田新正・小高友徳・川股隆

### 有害鳥獣対策事業

ピーク時より捕獲頭数が減少していますが、イノシシ被害が農作物に与える影響は依然として深刻であることから、今後も関係機関と連携し、被害防止対策のさらなる強化を要望しました。

### 観光の振興

観光施設の充実を図るため、つくば高原キャンプ場においては、基本計画に基づく再整備事業の早期実施するよう要望しました。上野沼やすらぎの里キャンプ場においては、施設の老朽化に伴う再整備の実施にあたり、利用者のニーズを反映した整備方針を策定し、観光事業の推進と利用者の増加に努めるよう要望しました。

### 河川整備事業

現在の橋梁は、高度経済成長期に整備されたものが多く、老朽化が進んでいる現状であり、重大な事

故につながる構造物であるため、定期的な点検に基づく修繕を行い、橋梁の長寿命化を図っていくよう要望しました。

### 水道事業

水道事業については、水道水の安全安心な安定供給を継続するため、人工衛星を使った調査結果からの漏水可能性エリアについて調査し、漏水の発見、修繕に努め、さらなる有収率向上に取り組むことを要望しました。

### 下水道事業

下水道事業については、生活環境の改善を第一に人口減少傾向の中、公共下水道及び農業集落排水の接続率向上に努めるとともに、各汚水処理施設の老朽化に伴う維持管理に適正な調査を行い、計画的に整備及び修繕を進めるよう要望しました。



佐藤 秀雄さん  
桜川市平沢

## 地域の宝 ヤマザクラとともに

令和5年4月。また桜の季節が、めぐってきました。

今年の桜の開花は例年よりもずいぶん早かったようで、私の住むここ平沢高峯のヤマザクラも、かなり早い開花となりました。

私が、70歳の時の平成18年から始めた高峯のヤマザクラを生かすための取り組み。初めは、一人きりだった山中での枯れ木の伐木・除根や雑草の除草作業も、地区に住む旧友が協力をしてくれることになり大きく進むことになりました。

その後、「日本花の会桜川支部」のメンバーなどの参加もあり、それまでは立ち入ることも考え直すようになった林道がすっかり綺麗になり、春にはその道沿い越しに、美しいヤマザクラの花々が見渡せるようになりました。

そのような努力が実を結び、その活動内容や美しい景色が雑誌やテレ

ビにも取り上げられ、遠方からも多くの人が訪れる様になり、一躍ヤマザクラの名所となりました。

桜川市でも、「ヤマザクラによるまちづくり」をテーマとして掲げ、様々な取り組みが推進されているようですが、東日本大震災や昨今の新型コロナウイルスの影響などもあつてか、中々大きな成果が見られるような状況ではないように思われます。

それでも、高峯のヤマザクラは毎年美しい花を見せてくれます。

私も気力・体力が続く限り、仲間皆さんの協力を得ながらこのヤマザクラを守り育て、桜川市が掲げる「ヤマザクラによるまちづくり」に少しでも貢献できるような協力をしていきたいと思うところであります。

どうか桜川市議会におかれましても高峯をはじめ、桜川市のヤマザクラの素晴らしさを市内外に伝えてくださるよう、お願いいたします。

## 編集後記

全国48の観測地点で3月中の桜の満開は平年3か所程度と聞きます。今年は既に32地点で、過去最も早い満開となり、桜川市も吉野桜、山桜、八重桜と市内の花々が一斉に咲き誇り、素晴らしい風景を見せてくれました。この、素晴らしい景観風景を生かした街づくりが出来るよう更に推進していきたいと考えます。

3月の定例議会では令和5年度一般会計・特別会計予算が審議され可決致しました。新規事業として過疎対策費2億円が予算化され市民の人生をトータルで支援する、さくらがわ人生応援プロジェクトが展開していきます。市議会としても、市民の皆さんが住んで良かったと思える街づくりに尽力して参ります。

市村 香

## 議会広報特別委員会

委員長 菊池伸浩 副委員長 武井久司  
委員 市村 香・飯島洋省  
軽部 徹・中田拓也  
発行責任者 議長 萩原剛志

次の定例会は

**6月13日(火)**

10時開会予定です。

議会の傍聴については、感染症対策を実施しております。

詳細は、ホームページでお知らせします。

## 議会日誌

### 2月

- 3日 茨城県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会・議会全員協議会
- 6日 筑西広域市町村圏事務組合議会議会運営委員会
- 9日 筑西広域市町村圏事務組合議会定例会
- 16日 議会全員協議会
- 21日 議会全員協議会
- 22日 筑北環境衛生組合議会
- 28日 総務常任委員会

### 3月

- 1日 文教厚生・建設経済常任委員会
- 2日 議会運営委員会・議会全員協議会
- 7-22日 第1回定例会
- 7日 議会全員協議会
- 14日 総務常任委員会
- 15日 総務・文教厚生・建設経済常任委員会

### 4月

- 12日 議会全員協議会・議会広報特別委員会